



2020年2月4日

<報道関係各位>

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2020年2月4日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

ギリアド・サイエンシズ 2019年第4四半期、通期決算を発表

- 第4四半期の製品売上は58億ドル（約6,670億円*/USD=115円で換算）
- 2019年通期の製品売上は221億ドル（約2兆5,415億円*/USD=115円で換算）
- 2019年通期の希薄化後1株当たり利益は4.22ドル
- 2019年通期の非GAAPベースの希薄化1株当たり利益は6.63ドル

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は、本日2019年第4四半期と通期の業績を発表しました。2019年第4四半期の製品売上合計は、2018年第4四半期の58億ドルに対し、59億ドルでした。2019年第4四半期の純利益は27億ドルで希薄化後1株当たり2.12ドル、2018年第4四半期の純利益は300万ドル、1株当たり0.00ドルでした。非GAAPベースの純利益は2018年第4四半期の19億ドルに対し2019年第4四半期は17億ドル、希薄化後1株当たり利益は2018年第4四半期の1.44ドルに対し2019年第4四半期は1.30ドルでした。

2019年通期の総収入は、2018年通期の221億ドルに対し、224億ドルでした。2018年通期の純利益55億ドル、希薄化後1株当たり利益4.17ドルに対し、2019年通期の純利益は54億ドル、希薄化後1株当たり利益は4.22ドルでした。非GAAPベースの純利益は2018年通期の87億ドルに対し85億ドル、希薄化後1株当たり利益は2018年通期の6.67ドルに対し2019年通年は6.63ドルでした。

*USD=115円で換算

(1株あたりの金額を除き、単位100万)

	3カ月決算日 12月31日		12カ月決算日 12月31日	
	2019	2018	2019	2018
製品売上	\$ 5,796	\$ 5,681	\$ 22,119	\$ 21,677
ロイヤルティ、契約収入などの収入	83	114	330	450
総収入	\$ 5,879	\$ 5,795	\$ 22,449	\$ 22,127
ギリアドに帰属する純利益	\$ 2,696	\$ 3	\$ 5,386	\$ 5,455
非GAAPベースの純利益	\$ 1,653	\$ 1,873	\$ 8,466	\$ 8,728
希薄化後1株当たり利益	\$ 2.12	\$ 0.00	\$ 4.22	\$ 4.17
非GAAPベースの希薄化後1株あたり利益	\$ 1.30	\$ 1.44	\$ 6.63	\$ 6.67

注記：非GAAPベースの財務情報には、買収関連費用、提携・ライセンス契約一時金、株式型報酬などの費用、その他の費用、有価証券の公正価値の修正額、ならびに税制関連の法律およびガイドラインの変更に伴う別項目の税額や税務便益額は含まれていません。P.9～12の表でGAAPと非GAAPベースの財務情報の調整を行っています。

2019年第4四半期は2018年第4四半期に対し、ギリアドに帰属する純利益が増加しました。主な要因は、会社内における異なる税務管轄区域への無形資産譲渡の有利な純税効果と、有価証券の含み益純額の増加です。さらに、ギリアドは2018年と2019年の第4四半期に、カイトファーマ（以下カイト社）の買収に関連して取得した仕掛研究開発（IPR&D）無形資産に関して、それぞれ8億ドルと8億2,000万ドルの減損、緩動品と仕掛品棚卸高についてそれぞれ5億ドルと4億1,000万ドルの減損を計上しました。

上記の要因に加え、2019年の通期利益は2018年通期と異なり、ガラパゴス NV（以下ガラパゴス）とのグローバル研究開発提携契約に関わる39億2,000万ドルの税引前提携・ライセンス契約一時金の影響を受けています。

ギリアドに帰属する純利益と希薄化後1株当たり利益の比較可能性に影響を与えた重要項目を下の表にまとめました。

	3カ月決算日		12月31日	
	2019		2018	
	純利益への影響 不利な影響額/ (有利な影響額)	EPSへの影響 不利な影響額/ (有利な影響額)	純利益への影響 不利な影響額/ (有利な影響額)	EPSへの影響 不利な影響額/ (有利な影響額)
(1株あたりの金額を除き、 単位100万円、税額控除後) ⁽¹⁾				
過剰在庫棚卸評価損	\$ 500	\$ 0.39	\$ 410	\$ 0.31
仕掛研究開発減損	623	0.49	696	0.54
有価証券（利得）損失（純額）	(921)	(0.72)	59	0.05
会社内譲渡に関わる個別（軽減）税額	(1,240)	(0.97)	588	0.45
合計	\$ (1,038)	\$ (0.81)	\$ 1,753	\$ 1.35

	12カ月決算日		12月31日	
	2019		2018	
	純利益への影響 不利な影響額/ (有利な影響額)	EPSへの影響 不利な影響額/ (有利な影響額)	純利益への影響 不利な影響額/ (有利な影響額)	EPSへの影響 不利な影響額/ (有利な影響額)
(1株あたりの金額を除き、 単位100万円、税額控除後) ⁽¹⁾				
過剰在庫棚卸評価損	\$ 544	\$ 0.43	\$ 440	\$ 0.34
ガラパゴスとの提携・ライセンス契約一時金	3,036	2.38	—	—
仕掛研究開発減損	623	0.49	696	0.53
有価証券（利得）損失（純額）	(1,241)	(0.97)	(87)	(0.07)
会社内譲渡に関わる個別（軽減）税額	(1,240)	(0.97)	588	0.45
合計	\$ 1,722	\$ 1.36	\$ 1,637	\$ 1.25

注記：

(1) 3ページで詳述する過剰在庫棚卸評価損を除き、ここに示した全ての項目は非 GAAP ベースの純利益および非 GAAP ベースの希薄化後1株当たり利益には含まれません。p.9~11の表で GAAP と非 GAAP ベースの財務情報の調整を行っています。

製品売上

製品売上合計は、2018年第4四半期の57億ドルに対し、2019年第4四半期は58億ドルでした。2019年第4四半期の製品売上は、米国、欧州、その他海外地域でそれぞれ45億ドル、8億4,000万ドル、4億4,000万ドルでした。2018年第4四半期の製品売上は、米国、欧州、その他の海外地域でそれぞれ45億ドル、8億1,300万ドル、3億9,800万ドルでした。

2019年通期の製品売上は、2018年通期の217億ドルに対し、221億ドルでした。2019年通期の製品売上は、米国、欧州、その他海外地域でそれぞれ166億ドル、36億ドル、20億ドルでした。2018年通期の製品売上は、米国、欧州、その他の海外地域でそれぞれ162億ドル、37億ドル、18億ドルでした。

- **抗 HIV 薬の売上**は、2018年第4四半期の41億ドルに対し、2019年第4四半期は46億ドルでした。2019年通期の抗 HIV 薬の売上は2018年通期の146億ドルに対し、164億ドルでした。この増加は、主にビクタルビ® (ビクテグラビル 50 mg/エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg) の売上増加の継続によって販売量が増加したことによります。
- **慢性 C 型肝炎ウイルス (HCV) 感染症治療薬の売上**は、2018年第4四半期の7億3,800万ドルに対し、2019年第4四半期は6億3,000万ドルでした。2019年通期の慢性 C 型肝炎ウイルス (HCV) 感染症治療薬の売上は2018年通期の37億ドルに対し、29億ドルでした。この減少は主に平均正味販売価格の引下げによります。
- **Yescarta®** (axicabtagene ciloleucel) の売上は、2018年第4四半期の8,100万ドルに対し、2019年第4四半期は1億2,200万ドルでした。2019年通期の Yescarta の売上は2018年通期の2億6,400万ドルに対し、4億5,600万ドルでした。この増加は、患者に提供される治療数の増加と、欧州での販売拡大の継続によります。
- **B 型肝炎ウイルス (HBV) 感染症、循環器疾患、オンコロジーなどのその他領域の製品**である Vemlidy® (テノホビル アラフェナミド 25 mg)、Viread® (テノホビルジソプロキシル fumarate 300 mg)、Letairis® (アンブリセンタン 5 mg および 10 mg)、Ranexa® (ラノラジン 500 mg および 1000 mg)、Zydelig® (イデラリシブ 150 mg)、AmBisome® (注射用アムホテリシン B リポソーム製剤 50 mg/バイアル) および Cayston® (吸入剤用アズトレオナム 75mg) を含むその他製品の売上は、2018年第4四半期の7億9,700万ドルに対し、2019年第4四半期は4億6,700万ドルでした。2019年通期のその他製品の売上は2018年通期の31億ドルに対し、23億ドルでした。この減少は予想されていたもので、主に2019年のRanexa および Letairis の後発品の上市後の売上減少によります。

売上原価および製品粗利益

(パーセンテージを除き、単位 100 万)	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2019	2018	2019	2018
売上原価	\$ 1,683	\$ 1,570	\$ 4,675	\$ 4,853
非 GAAP ベースの売上原価	\$ 1,406	\$ 1,257	\$ 3,539	\$ 3,590
製品粗利益	71.0%	72.4%	78.9%	77.6%
非 GAAP ベースの製品粗利益	75.7%	77.9%	84.0%	83.4%

2018 年第 4 四半期との比較

- 売上原価と非 GAAP ベースの売上原価は上昇しました。これは主に在庫評価損によるもので、ロイヤルティ費用の減少によって一部相殺されています。ギリアドは緩動品と仕掛品棚卸高に関し、2018年第4四半期と2019年第4四半期にそれぞれ4億1,000万ドルと5億ドルの減損を計上しました。これは主にギリアドのHCV製品の長期需要が軟化したためです。
- 製品粗利益と非 GAAP ベースの製品粗利益は減少しました。これは主に上記の要因によります。

2018 年通期との比較

- 売上原価と非 GAAP ベースの売上原価は低下しました。これは主にロイヤルティ費用の減少によるもので、在庫減損の増加によって一部相殺されています。Ranexa 関連の無形資産に関わる償却費の減少も売上原価を押し下げました。
- 製品粗利益と非 GAAP ベースの製品粗利益が増加しました。これは、主に製品ミックスの変化と上記の要因によります。

営業経費

(単位 100 万)	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2019	2018	2019	2018
研究開発費	\$ 1,899	\$ 1,950	\$ 9,106	\$ 5,018
非 GAAP ベースの研究開発費	\$ 1,029	\$ 939	\$ 3,770	\$ 3,518
販売費/一般管理費	\$ 1,204	\$ 1,131	\$ 4,381	\$ 4,056
非 GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$ 1,132	\$ 1,032	\$ 4,076	\$ 3,608

2018 年の第 4 四半期と比較した 2019 年第 4 四半期の営業経費は以下の通りです。

- 研究開発費は減少しました。これは主に提携・ライセンス契約一時金費用によるもので、細胞療法ビジネスを支えるための人件費の増大と研究プロジェクトへの投資増額によって一部相殺されています。ギリアドは、カイト社買収に伴って取得した仕掛研究開発無形資産に関して 2019 年に 8 億ドルの減損費用を計上しました。これは主に緩慢性非ホジキンリンパ腫の治療に関わるものです。また、2018 年には KITE-585 プログラム（多発性骨髄腫に関して評価中の抗 B 細胞成熟抗原）に関して 8 億 2,000 万ドルの減損費用を計上しました。
- 非 GAAP ベースの研究開発費の増加は、主に細胞療法ビジネスを支えるための人件費の増大と研究プロジェクトへの投資増額によるものです。
- 販売費/一般管理費と非 GAAP ベースの販売費/一般管理費の増加は、主に米国国内の宣伝費と日本事業拡大に伴う経費の増大によるものです。

2018 年通期と比較した 2019 年通期の営業経費は以下の通りです。

- 研究開発費の増加は、主にガラパゴスとのグローバル研究開発提携契約に関連する 39 億 2,000 万ドルの提携・ライセンス契約一時金費用によるもので、カイト社買収に付随する株式型報酬費用の減少により一部相殺されています。さらに、研究開発費と非 GAAP ベースの研究開発費の増加は、主に細胞療法ビジネスを支えるための人件費増大によるものです。
- 販売費/一般管理費の増加は、主に米国国内の宣伝費と、日本および中国の事業拡大に伴う経費によるもので、カイト社買収に付随する株式型報酬費用の減少により一部相殺されています。
- 非 GAAP ベースの販売費/一般管理費の増加は、主に米国国内の宣伝費と、日本および中国の事業拡大に伴う経費によるものです。

現金、現金等価物および有価証券

2019 年 12 月 31 日時点の現金、現金等価物および市場性のある有価証券は 258 億ドル、2018 年 12 月 31 日時点では 315 億ドルでした。2019 年通期の営業キャッシュフローは 91 億ドル、ガラパゴスとのグローバル研究開発提携契約およびガラパゴスへの株式投資に 56 億ドルを支出し、28 億ドルを返済、配当金 32 億ドルを支払い、17 億ドルを自己株式取得に充当しました。

2020年通期のガイダンス

ギリアドは2020年通期のガイダンスを提示しました。ギリアドは2020年から、株式型報酬費用を非GAAPベースの財務情報から常に除外しないことにしました。比較のために記載すると、株式型報酬費用を除外しなかった場合、2019年通期の非GAAPベースの営業利益と非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益はそれぞれ104億ドルと6.13ドルになります。

(パーセンテージ及び1株あたりの金額を除き、単位100万)	2020年 2月4日発表
製品売上	\$21,800 - \$22,200
非GAAPベース	
製品の粗利益	86% - 87%
研究開発費	一桁台中半の増加率
販売費/一般管理費	一桁台中半の増加率
営業利益	\$ 10,100 - \$10,800
実効税率	~21%
希薄化後EPS	\$6.05 - \$6.45
GAAPベースの希薄化後EPS	\$ 5.15- \$ 5.55

2019年第4四半期の企業ハイライト、製品およびパイプラインの最新情報（下記の発表を含む）：

ウイルス感染症に関するプログラム

- 臨床段階にある2つの薬剤（3BNC117および10-1074）を含むHIVに対する広域中和抗体のポートフォリオをロックフェラー大学よりライセンス導入しました。
- これまでに直接作用型抗ウイルス薬を用いた治療が奏功しなかった肝硬変を伴わないまたは代償性肝硬変を伴う慢性C型肝炎の成人患者の治療に関して、Vosevi®（ソホスブビル400mg/ベルパタスビル100mg/voxilaprevir100mg）を中国国家薬品监督管理局が承認しました。
- National AIDS Memorialへ寄付を行い、The Aids Memorial Quiltのサンフランシスコへの移転およびNational AIDS Memorialが管理する関連教育プログラムを支援しました。
- B型肝炎患者に対するベムリディの安全性プロファイルをテノホビルジソプロキシマルフマル酸塩と比較評価した新データを含めて「The Liver Meeting®」でデータ発表を行いました。
- 第17回欧州エイズ会議で、下記の内容を含むデータを発表しました。
 - HIV曝露前予防（PrEP）を目的としたデシコビ®（エムトリシタビン200mg/テノホビル・アラフェナミド25mg）とツルバダ®（エムトリシタビン200mg/テノホビルジソプロキシマルフマル酸塩300mg）の安全性および有効性を比較検討するDISCOVER試験の96週間データ。
 - 長時間作用型HIV療法のひとつとなりうる治験薬であるHIV-1カプシド阻害剤GS-6207に関するデータ。
 - 未治療のHIV-1感染患者の治療に関し、ビクトルビの安全性と有効性をドルテグラビル（50mg）含有製剤と比較検討する2つの第III相試験の結果。

炎症に関するプログラム

- 自己免疫疾患治療のための先進的細胞療法の研究開発を目的として、Kyverna Therapeutics, Inc.と提携しました。
- 関節リウマチ（RA）の治療薬として厚生労働省に申請中であるfilgotinibの日本での販売とコ・プロモーションに関してエーザイ株式会社と契約を締結しました。
- 中等度から重度の成人RA患者の治療薬として米国食品医薬品局（FDA）にfilgotinibの優先審査制度による新薬申請を提出しました。
- ガラパゴスとの臨床研究提携で得られた中等度から重度の急性RA成人患者におけるfilgotinib

の有効性および安全性の比較検討データを 2019 年 American College of Rheumatology/Association of Rheumatology Professionals Annual Meeting で発表しました。

オンコロジーに関するプログラム

- 再発または難治性マントル細胞リンパ腫 (MCL) 成人患者の治療を目的とした治験薬であるキメラ抗原受容体 (CAR) T 細胞療法 KTE-X19 に関し、欧州医薬品庁から販売承認申請の認証を受け、FDA に生物製剤認可申請を提出しました。
- キニクサ・ファーマシューティカルズ社と提携し、mavrilimumab の第 II 相多施設共同試験を実施しました。mavrilimumab は、Yescarta との併用で再発または難治性大細胞型 B 細胞リンパ腫成人患者の顆粒球マクロファージコロニー刺激因子受容体アルファにターゲットを絞った完全ヒト型モノクローナル抗体の治験薬です。
- 第 61 回米国血液学会議でデータを発表しました。これには以下が含まれます。
 - 難治性大細胞型 B 細胞リンパ腫成人患者を対象とした Yescarta の ZUMA-1 試験での長期データ。
 - 再発または難治性 MCL 成人患者を対象とした CD19 CAR T 細胞療法の治験薬である KTE-X19 の ZUMA-2 第 II 相試験での良好な結果。
 - 再発または難治性大細胞型 B 細胞リンパ腫成人患者を対象とした Yescarta の安全性および有効性を検討する現在進行中の市販後調査で得られた良好なリアルワールドデータ。

線維症プログラム

- 非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) に起因する線維性架橋形成 (F3) および代償性肝硬変 (F4) の患者を対象とした治験薬との併用療法および単独療法の第 II 相 ATLAS 試験でのトップライン結果を発表しました。
- NASH の理解を深めることを目的とした機械学習の可能性を示す新データなどのデータを The Liver Meeting で発表しました。
- 初期スクリーニングで治験参加者の病期を判定すること、およびギリアドの NASH 臨床試験プログラムで試験治療への反応を判定することを目的として Glympse Bio 社と提携しました。

非 GAAP ベースの財務情報

本文中に記載された情報は、非 GAAP との指定がない限り、米国の一般会計原則 (GAAP) に従って作成されたものです。経営陣は、運営、予算策定、財務計画を目的として社内で非 GAAP ベースの情報を使用しており、ギリアドの GAAP ベースの財務諸表とあわせて使用することで、この非 GAAP ベースの情報が投資家にとって有用なものになると確信しています。非 GAAP ベースの情報は包括的な会計規則に基づいたものではなく、GAAP に基づいて報告されたギリアドの経営実績を理解する上での補助的資料としてのみご使用ください。当社の非 GAAP 指標は、同じ業界の他社のものと定義や算出方法が異なる可能性があります。p.9~12 の表で GAAP と非 GAAP ベースの財務情報の調整を行っています。

カンファレンスコール

ギリアドの経営陣は 2019 年第 4 四半期および 2019 年通期の業績について話し合い、事業の最新情報を提供するため、本日午後 4 時 30 分 (米国東部時間) より、カンファレンスコールを開き、ウェブキャストを同時配信します。ウェブキャストのライブ配信には、ギリアド社ウェブサイトの「Investors」のページ <http://investors.gilead.com> でアクセスできます。会議開始 15 分前までにウェブサイトにアクセスしてください。ウェブキャストの聴取にソフトウェアのダウンロードが必要になる場合もありますので時間に十分な余裕を見てください。あるいは 1-877-359-9508 (米国の場合) または 1-224-357-2393 (米国以外の場合) に電話し、カンファレンス ID 9634129 をダイヤルして会議にアクセスしてください。会議終了の約 2 時間後から 2020 年 2 月 6 日米国東部時間午後 8 時まで、電話による再生が可能です。電話で再生するには、1-855-859-2056 (米国の場合) または 1-404-537-3406 (米国以外の場合) に電話し、カンファレンス ID 9634129 をダイヤルしてください。ウェブキャストはギリアド社のウェブサイト www.gilead.com にアーカイブとして 1 年間保存されます。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化する、研究主体のバイオファーマ企業です。生命を脅かす病を抱える世界中の患者さんのために医療を変革し、合理化すべく日々努力しています。当社はカリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 か国以上で事業を展開しています。

将来予想に関する記述

このプレスリリースに含まれる記述は、1995 年の私募証券訴訟改革法の意義の範囲内で作成された将来予想に関する記述です。ギリアドでは、将来予想に関する記述は一定のリスクや不確実性の影響を受け、実際の結果が大きく異なる場合があることについて、読者に注意を促しています。そうしたリスクや不確実性としては以下が挙げられます。予想している 2020 年通期の財務結果を達成するギリアドの能力；抗ウイルス剤および他の治療薬プログラムにおいて収益の増加を維持するギリアドの能力；ロックフェラー大学、Kyverna Therapeutics, Inc.、エーザイ株式会社、キニクサ・ファーマシューティカルズおよび Glympse Bio, Inc などとの提携またはライセンス契約による将来的な利益を実現するギリアドの能力；現在予定されているタイムラインで臨床試験を開始するギリアドの能力；安全性と有効性に関する臨床試験のデータが、Yescarta と mavrilimumab の併用、3BNC117、10-1074、GS-6207、ならびに線維症および非アルコール性脂肪肝炎（NASH）に起因する代償性肝硬変の克服に関して評価を受けた製品候補を含むギリアドの製品候補のさらなる開発の正当性を裏付けない可能性；現在予定されているタイムラインで新製品候補の新薬申請を提出するギリアドの能力；関節リウマチ治療のための filgotinib に関する FDA および厚生労働省の承認、ならびにマントル細胞リンパ腫治療のための KTE-X19 に関する FDA および欧州委員会の承認を含め、新薬または現行品について適時にまたはいずれかの時点で規制当局の承認を受けるギリアドの能力；中国における拡大を含め、製品の商業化を行うギリアドの能力；民間および公的保険支払者が、新製品の保険による補償や支払いの実施あるいは継続を躊躇するリスク；ペイヤーミックスが、割引率のより高いペイヤーセグメントに予想以上に大きく移行すること；ギリアドの製品の後発品導入による市場シェアと価格の低下；医師および患者がこれらの製品に他の治療法を上回るメリットを見いだせず、ギリアド製品の処方方を躊躇するリスク；ならびに、ギリアドが米国の証券取引委員会（SEC）に提出する報告書で随時指摘するその他のリスク。さらに、ギリアドは資産、負債、収益および支出の報告金額および関連する開示内容に影響する試算や判断を行います。ギリアドは、過去の経験およびその他さまざまな市場独自の前提、ならびにギリアドがその状況下で合理的と考えるその他の適切な前提に基づいて試算を行い、他の資料からは容易に読み取れない資産や負債の簿価について判断する際にその試算結果をよりどころにしています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予想に関する記述に記した事柄に影響を及ぼすおそれのある要因が存在し、それらの要因によって実際の結果がこうした試算と著しく異なる可能性があります。また、2019 年 12 月 31 日を決算日とする四半期および年度の結果は、必ずしも将来の業績を示すものではありません。ギリアドは、当社のプレスリリース、2019 年 9 月 30 日を期末とするフォーム 10-Q の四半期報告書、その他 SEC に提出された開示文書を参照するよう読者の皆様をお願いしています。ギリアドは、将来予想に関する記述に関し、1995 年の私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいています。法律によって義務付けられる場合を除き、ギリアドは将来予想に関する記述を更新または補足する義務を負いません。将来予想に関する記述は、あくまでも本プレスリリースの日付、または財務諸表に記載された日付における予想です。

###

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。

GILEAD[®]、GILEAD SCIENCES[®]、AMBISOME[®]、ATRIPLA[®]、BIKTARVY[®]、CAYSTON[®]、COMPLERA[®]、DESCOVY[®]、PrEP を適応とした DESCOVY[®]、EMTRIVA[®]、EPCLUSA[®]、EVIPLERA[®]、GENVOYA[®]、HARVONI[®]、HEPSERA[®]、LETAIRIS[®]、ODEFSEY[®]、RANEXA[®]、SOVALDI[®]、STRIBILD[®]、TRUVADA[®]、PrEP を適応とした TRUVADA[®]、TYBOST[®]、VEMOLIDY[®]、

VIREAD®、VOSEVI®、YESCARTA®、および ZYDELIG®。

LEXISCAN®は、アステラス U.S. LLC 社に属する登録商標です。MACUGEN®は、アイテック社に属する登録商標です。SYMTUZA®は、Janssen Sciences Ireland UC に属する登録商標です。TAMIFLU®は、ホフマン・ラ・ロシュ社に属する登録商標です。

ギリアドに関する詳しい情報は www.gilead.com をご覧いただくか、ギリアド広報部 1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235) までお問い合わせください。

ギリアド・サイエンシズ
要約連結損益計算書
(未監査)
(1株当たりの金額を除き、単位100万)

	3カ月決算日 12月31日		12カ月決算日 12月31日	
	2019	2018	2019	2018
収入：				
製品売上	\$ 5,796	\$ 5,681	\$ 22,119	\$ 21,677
ロイヤルティ、契約収入などの収入	83	114	330	450
総収入	5,879	5,795	22,449	22,127
原価・費用：				
売上原価	1,683	1,570	4,675	4,853
研究開発費	1,899	1,950	9,106	5,018
販売費/一般管理費	1,204	1,131	4,381	4,056
原価・費用合計	4,786	4,651	18,162	13,927
営業利益	1,093	1,144	4,287	8,200
支払利息	(243)	(257)	(995)	(1,077)
その他収入(支出) (純額)	1,051	129	1,868	676
税金等調整前利益	1,901	1,016	5,160	7,799
法人税等充当金	(788)	1,013	(204)	2,339
純損益	2,689	3	5,364	5,460
非支配持分に帰属する純損益	(7)	—	(22)	5
ギリアドに帰属する純利益	\$ 2,696	\$ 3	\$ 5,386	\$ 5,455
ギリアドの普通株主に帰属する基本的1株あたり純利益	\$ 2.13	\$ 0.00	\$ 4.24	\$ 4.20
基本的1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,266	1,290	1,270	1,298
ギリアドの普通株主に帰属する希薄化後1株あたり純利益	\$ 2.12	\$ 0.00	\$ 4.22	\$ 4.17
希薄化後1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,273	1,299	1,277	1,308
1株あたり現金配当	\$ 0.63	\$ 0.57	\$ 2.52	\$ 2.28

ギリアド・サイエンシズ
GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、単位 100 万)

	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2019	2018	2019	2018
売上原価の調整:				
GAAP ベースの売上原価	\$ 1,683	\$ 1,570	\$ 4,675	\$ 4,853
買収関連の取得無形資産の減価償却	(266)	(301)	(1,088)	(1,203)
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	(11)	(12)	(48)	(61)
その他 ⁽²⁾	—	—	—	1
非 GAAP ベースの売上原価	\$ 1,406	\$ 1,257	\$ 3,539	\$ 3,590
製品粗利益率の調整:				
GAAP ベースの製品粗利益	71.0%	72.4%	78.9%	77.6%
買収関連の取得無形資産の減価償却	4.6%	5.3%	4.9%	5.5%
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	0.2%	0.2%	0.2%	0.3%
非 GAAP ベースの製品粗利益 ⁽⁶⁾	75.7%	77.9%	84.0%	83.4%
研究開発費の調整:				
GAAP ベースの研究開発費	\$ 1,899	\$ 1,950	\$ 9,106	\$ 5,018
提携およびライセンス契約一時金	—	(118)	(4,251)	(278)
買収関連の仕掛研究開発減損	(800)	(820)	(800)	(820)
その他の買収関連費用	—	1	—	(21)
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	(74)	(75)	(289)	(379)
その他 ⁽²⁾	4	1	4	(2)
非 GAAP ベースの研究開発費	\$ 1,029	\$ 939	\$ 3,770	\$ 3,518
販売費/一般管理費の調整:				
GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$1,204	\$1,131	\$4,381	\$4,056
その他の買収関連費用	—	(1)	—	(24)
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	(72)	(88)	(299)	(405)
その他 ⁽²⁾	—	(10)	(6)	(19)
非 GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$ 1,132	\$ 1,032	\$ 4,076	\$ 3,608
営業利益率の調整:				
GAAP ベースの営業利益率	18.6%	19.7%	19.1%	37.1%
提携・ライセンス契約一時金	—%	2.0%	18.9%	1.3%
買収関連の取得無形資産の減価償却	4.5%	5.2%	4.8%	5.4%
買収関連の仕掛研究開発減損	13.6%	14.2%	3.6%	3.7%
その他の買収関連費用	—%	—%	—%	0.2%
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾	2.7%	3.0%	2.8%	3.8%
その他 ⁽²⁾	(0.1)%	0.2%	—%	0.1%
非 GAAP ベースの営業利益 ⁽⁶⁾	39.3%	44.3%	49.3%	51.6%
その他収入 (支出) 純額の調整:				
GAAP ベースのその他収入 (支出) 純額	\$ 1,051	\$ 129	\$ 1,868	\$ 676
有価証券の含み損益純額	(929)	34	(1,241)	(115)
非 GAAP ベースのその他の収入 (支出) 純額	\$ 122	\$ 163	\$ 627	\$ 561

ギリアド・サイエンシズ
GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整 (続き)
(未監査)
(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、単位 100 万)

	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2019	2018	2019	2018
ギリアドに帰属する純利益の調整：				
GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 2,696	\$ 3	\$ 5,386	\$ 5,455
提携・ライセンス契約一時金	—	91	3,294	216
買収関連の取得無形資産の減価償却	247	281	1,006	1,124
買収関連の仕掛研究開発減損	623	696	623	696
その他の買収関連費用	—	—	—	36
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾	253	135	638	681
有価証券の含み損益純額	(921)	59	(1,241)	(87)
個別の課税額 (税控除額) ⁽⁴⁾	(1,240)	588	(1,240)	588
税制改革による調整額 ⁽⁵⁾	—	14	—	4
その他 ⁽²⁾	(5)	6	—	15
非 GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 1,653	\$ 1,873	\$ 8,466	\$ 8,728
希薄化後 1 株あたり利益の調整：				
GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益	\$ 2.12	\$ 0.00	\$ 4.22	\$ 4.17
提携・ライセンス契約一時金	—	0.07	2.58	0.17
買収関連の取得無形資産の減価償却	0.19	0.22	0.79	0.86
買収関連の仕掛研究開発減損	0.49	0.54	0.49	0.53
その他の買収関連費用	—	—	—	0.03
株式型報酬の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾	0.20	0.10	0.50	0.52
有価証券の含み損益純額	(0.72)	0.05	(0.97)	(0.07)
個別の課税額 (税控除額) ⁽⁴⁾	(0.97)	0.45	(0.97)	0.45
税制改革による調整額 ⁽⁵⁾	—	0.01	—	—
その他 ⁽²⁾	—	—	—	0.01
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益 ⁽⁶⁾	\$ 1.30	\$ 1.44	\$ 6.63	\$ 6.67
実効税率の調整：				
GAAP ベースの実効税率	(41.5)%	99.6%	(4.0)%	30.0%
上記の非 GAAP ベース調整額の税効果	66.4%	(75.4)%	25.1%	(10.2)%
非 GAAP ベースの実効税率	24.9%	24.2%	21.1%	19.8%

ギリアド・サイエンシズ
GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整 (続き)
(未監査)
(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、単位 100 万)

	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2019	2018	2019	2018
非 GAAP ベースの調整額のサマリー :				
売上原価の調整額	\$ 277	\$ 313	\$ 1,136	\$ 1,263
研究開発費の調整額	870	1,011	5,336	1,500
販売費／一般管理費の調整額	72	99	305	448
その他収入 (支出) (純額) の調整額	(929)	34	(1,241)	(115)
非 GAAP ベースの税引前調整額	290	1,457	5,536	3,096
税効果	(93)	(189)	(1,216)	(415)
個別の課税額 (税控除額) ⁽⁴⁾	(1,240)	588	(1,240)	588
税制改革による調整額 ⁽⁵⁾	—	14	—	4
非 GAAP ベースの税引後調整額合計	\$ (1,043)	\$ 1,870	\$ 3,080	\$ 3,273

注記 :

- (1) 前年比減少は主にギリアドによるカイト社買収に伴い、2018 年に発生した株式型報酬費用によるものです。
- (2) 再編、条件付対価に関連する金額および／またはその他個別の僅少な金額。
- (3) 2019 年第 4 四半期および 2019 年通期には、Altera Corp v. Commissioner の訴訟における合衆国控訴裁判所の判決を受けての課税額 1 億 1,400 万ドルが含まれます。この判決は、会社間コストシェアリング契約の当事者が株式型報酬に関わる費用を共に負担することを義務付けました。
- (4) 2019 年第 4 四半期および 2019 年通年には、無形資産を海外子会社からアイルランドおよび米国に移転したことに伴う繰延税控除が含まれます。2018 年第 4 四半期および 2018 年通年には、海外子会社からの取得無形資産の米国への移転に関わる繰延課税額が含まれます。
- (5) 2017 年税制改革法の成立に関連する測定期間の調整額。
- (6) 四捨五入により、合計が係数の総和と一致しない場合もあります。

ギリアド・サイエンシズ
GAAP ベースと非 GAAP ベースの 2020 年通期ガイダンスの調整⁽¹⁾⁽²⁾
(未監査)
(パーセンテージおよび 1 株当たりの金額を除き、単位 100 万)

	2020 年 2 月 4 日発表
GAAP と非 GAAP ベースの製品の予想粗利益の調整：	
GAAP ベースの製品の予想粗利益	81% - 82%
買収関連費用	5%
非 GAAP ベースの製品の予想粗利益	86% - 87%
GAAP と非 GAAP ベースの予想営業利益の調整：	
GAAP ベースの予想営業利益	\$ 8,980 - \$ 9,680
買収関連費用および提携・ライセンス契約一時金	1,120
非 GAAP ベースの予想営業利益	\$ 10,100 - \$ 10,800
GAAP と非 GAAP ベースの予想実効税率の調整：	
GAAP ベースの予想実効税率	~23%
繰延税金資産の償却および上記調整額の税効果	(2%)
非 GAAP ベースの予想実効税率	~21%
GAAP と非 GAAP ベースの予想希薄化後 EPS の調整：	
GAAP ベースの予想希薄化後 EPS	\$ 5.15 - \$ 5.55
買収関連費用、提携契約一時金および繰延税金資産の償却	0.90
非 GAAP ベースの予想希薄化後 EPS	\$ 6.05 - \$ 6.45

注記：

- (1) ギリアドは 2020 年から、株式型報酬費用を非 GAAP ベースの財務情報から常に除外しないことにしました。比較のために付記すると、株式型報酬費用を除外しなかった場合、2019 年通期の非 GAAP ベースの営業利益と非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益はそれぞれ 104 億ドルと 6.13 ドルになります。
- (2) 将来の買収関連費用、提携契約一時金その他の費用、将来の有価証券評価替え、ならびに税法およびガイドラインの改正に伴う個別の課税額または税控除は予測不可能であるため除外しています。

ギリアド・サイエンシズ
要約連結貸借対照表
(未監査)
(単位 100 万)

	2019年12月31日	2018年12月31日
現金、現金等価物および市場性のある有価証券	\$ 25,840	\$ 31,512
売掛金（純額）	3,582	3,327
棚卸資産	2,067	2,630
有形固定資産（純額）	4,502	4,006
無形資産（純額）	13,786	15,738
のれん	4,117	4,117
その他資産	7,733	2,345
総資産	\$ 61,627	\$ 63,675
流動負債	\$ 9,759	\$ 10,605
長期負債	29,218	31,536
株主資本 ⁽¹⁾	22,650	21,534
負債および株主資本合計	\$ 61,627	\$ 63,675

注記：

(1) 2019年12月31日現在、発行済社外流通普通株式数は1,266百万株。

ギリアド・サイエンシズ
製品売上のサマリー
(未監査) (単位 100 万)

	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2019	2018	2019	2018
Atripla (米国)	\$ 114	\$ 244	\$ 501	\$ 967
Atripla (欧州)	8	12	60	131
Atripla (その他)	6	29	39	108
	128	285	600	1,206
Biktarvy (米国)	1,357	551	4,225	1,144
Biktarvy (欧州)	141	26	370	39
Biktarvy (その他)	72	1	143	1
	1,570	578	4,738	1,184
Complera / Eviplera (米国)	34	66	160	276
Complera / Eviplera (欧州)	35	48	214	327
Complera / Eviplera (その他)	6	11	32	50
	75	125	406	653
Descovy (米国)	343	322	1,078	1,217
Descovy (欧州)	55	74	255	308
Descovy (その他)	39	15	167	56
	437	411	1,500	1,581
Genvoya (米国)	762	953	2,984	3,631
Genvoya (欧州)	142	198	664	794
Genvoya (その他)	54	55	283	199
	958	1,206	3,931	4,624
Odefsey (米国)	315	337	1,180	1,242
Odefsey (欧州)	110	105	438	335
Odefsey (その他)	10	6	37	21
	435	448	1,655	1,598
Stribild (米国)	60	117	268	505
Stribild (欧州)	15	14	75	97
Stribild (その他)	(4)	6	26	42
	71	137	369	644
Truvada (米国)	744	784	2,640	2,605
Truvada (欧州)	13	15	101	260
Truvada (その他)	11	24	72	132
	768	823	2,813	2,997
その他の抗HIV薬 ⁽¹⁾ (米国)	7	10	30	40
その他の抗HIV薬 ⁽¹⁾ (欧州)	2	1	5	7
その他の抗HIV薬 ⁽¹⁾ (その他)	1	4	12	14
	10	15	47	61
分配収益 - Symtuza ⁽²⁾ (米国)	84	19	249	27
分配収益 - Symtuza ⁽²⁾ (欧州)	41	18	130	52
分配収益 - Symtuza ⁽²⁾ (その他)	—	—	—	—
	125	37	379	79
抗HIV薬合計 (米国)	3,820	3,403	13,315	11,654
抗HIV薬合計 (欧州)	562	511	2,312	2,350
抗HIV薬合計 (その他)	195	151	811	623
	4,577	4,065	16,438	14,627
AmBisome (米国)	10	6	37	46
AmBisome (欧州)	60	59	234	229
AmBisome (その他)	40	43	136	145
	110	108	407	420

ギリアド・サイエンシズ
製品売上のサマリー（続き）
（未監査）
（単位 100 万）

	3 カ月決算日 12 月 31 日		12 カ月決算日 12 月 31 日	
	2019	2018	2019	2018
Ledipasvir/Sofosbuvir ⁽³⁾ (米国)	\$ 55	\$ 153	\$ 312	\$ 802
Ledipasvir/Sofosbuvir ⁽³⁾ (欧州)	8	28	71	144
Ledipasvir/Sofosbuvir ⁽³⁾ (その他)	38	51	260	276
	101	232	643	1,222
Letairis (米国)	96	254	618	943
Ranexa (米国)	11	177	216	758
Sofosbuvir/Velpatasvir ⁽⁴⁾ (米国)	240	201	971	934
Sofosbuvir/Velpatasvir ⁽⁴⁾ (欧州)	125	152	553	654
Sofosbuvir/Velpatasvir ⁽⁴⁾ (その他)	100	100	441	378
	465	453	1,965	1,966
Vemlidy (米国)	95	73	309	245
Vemlidy (欧州)	6	4	21	12
Vemlidy (その他)	36	23	158	64
	137	100	488	321
Viread (米国)	4	10	32	50
Viread (欧州)	12	10	69	82
Viread (その他)	23	38	142	175
	39	58	243	307
Vosevi (米国)	38	54	178	304
Vosevi (欧州)	11	21	54	78
Vosevi (その他)	7	2	25	14
	56	77	257	396
Yescarta (米国)	98	80	373	263
Yescarta (欧州)	24	1	83	1
Yescarta (その他)	—	—	—	—
	122	81	456	264
Zydelig (米国)	11	15	47	61
Zydelig (欧州)	12	26	54	70
Zydelig (その他)	1	—	2	2
	24	41	103	133
その他 ⁽⁵⁾ (米国)	38	44	157	137
その他 ⁽⁵⁾ (欧州)	20	1	116	76
その他 ⁽⁵⁾ (その他)	—	(10)	12	107
	58	35	285	320
製品売上合計 (米国)	4,516	4,470	16,565	16,197
製品売上合計 (欧州)	840	813	3,567	3,696
製品売上合計 (その他)	440	398	1,987	1,784
	\$ 5,796	\$ 5,681	\$ 22,119	\$ 21,677

注記：

- (1) Emtriva と Tybost を含みます。
- (2) Janssen Sciences Ireland UC が商業化した配合剤のうち、cobicistat (C)、ならびに Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF)配合剤中のエムトリシタピン (FTC) とテノホビル アラフェミナド (TAF) によるギリアドの収益を示します。
- (3) ハーボニーおよびギリアドの子会社である Asegu Therapeutics LLC により販売されたハーボニーの承認済み後発品の売上を含みます。
- (4) エブクルーサおよびギリアドの子会社である Asegu Therapeutics LLC により販売されたエブクルーサの承認済み後発品の売上を含みます。
- (5) Cayston、Hepsera およびソバルディを含みます。欧州その他の市場における前期比変動は、主に前年度までのソバルディの売上に関連する法定払い戻しに対する調整によるものです。